

平成26年9月11日18時15分

報道機関各位

秋田市保健所健康管理課

TEL 018-883-1180

FAX 018-883-1158

ro-hlhm@city.akita.akita.jp

デング熱患者の発生について

市内の医療機関からデング熱疑い患者の報告があり、県健康環境センターで検査を実施したところデング熱の患者であることが確認されました。

当該患者は代々木公園周辺を訪れていることから、ここで感染したと推定されますが、感染経路については調査中です。

なお、患者は現在、快方に向かっています。

1 患者について

- (1) 年齢等 10歳代 女性 秋田市在住
- (2) 海外渡航歴 9月2日 中国から入国
- (3) 推定感染日 9月2日～9月5日
- (4) 症状 発熱、めまい、嘔気
- (5) 経過 9月9日 発熱、医療機関受診、以後自宅療養
9月11日 遺伝子検査陽性（デング熱ウイルスI型）
- (6) 蚊の刺咬歴 あり

2 デング熱の発生状況

秋田市：平成22年2名（海外感染事例）以降なし

3 市民の皆さまへ

- ・デング熱は、ヒトからヒトへの直接的な感染ではなく、ウイルスを保有した蚊に刺されることで感染する病気です。感染した場合も、一般的に1週間前後で回復すると言われており、予後も比較的良好ですので、過度な心配は必要ありません。

(1) 屋外・屋内で、蚊に刺されないようにしましょう。

- ・長袖、長ズボンを着用し、肌の露出を避ける。
- ・虫よけ剤を使用し、蚊を寄せ付けないようにする。

(2) 蚊を増やさないようにしましょう。

- ・屋外の植木鉢の受け皿や古タイヤ等にたまった水が蚊の幼虫の発生源とならないよう注意する。

(3) 蚊に刺されて、3～7日程度で突然高熱が出た場合は、近隣の医療機関を受診しましょう。